



第96号
肥田町
まちおこし
推進協議会

自治会長就任にあたって

～ みんなで町づくり ～

自治会長 山本 長孝

今年度の自治会長に就任させていただきました。未熟者ではございますが、誠心誠意努めてまいり所存でございます。何とぞ皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年は、コロナ禍で住民の皆様と役員が接する機会が少なく、自治会の果たす役割が問われたような一年でもありました。

戦前の厳しい時代を乗り越え、高度成長期からバブル期を経て現在に至るまで、社会情勢は大きく変化してきました。このことは人々の価値観を多様化させ、「家」単位とした地域的な繋がりから、「個人」を単位とした繋がりへと変化させました。また、物質的な豊かさによって、地域の連帯感や人間関係が希薄になり、自治会の活動に無関心な世帯が増

えてきたことも否定できません。

その一方で、社会構造が大きく変わって、一律的で慣習的な自治会活動では立ちかなくなってきました。高齢化による負担増加、高齢者世代とその他の世代との意識や使える機器の差、行政サービス補助として担う自治会機能の限界等について、改革しなければ自治会という社会資源が機能しなくなってきています。

重要なのは、「器」としての自治会ではなく、地域を考える「人」の存在であり、それを育む新しい仕組み作りが必要であると思います。

先の自治会の役員選挙において、持続可能な自治会活動に向けて女性の参画を期待しましたが、協議員の総投票数における女性への投票総数の割合は、十三・八％に留まりました。

今後はもっと女性が自治会に参画し易い環境を作ると同時に、自治会活動の担い手については、男女を問わず幅広い年齢層で構成されるよう、多様化していくことが重要です。

こうしたことから、今年度は、慣習に

とられることなく、女性や若者が帰属意識を高め、自治会に参画いただける「町」を作っていきたい。そして、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことを目的とした共生社会を目指していきたいと思っております。

まちおこし推進協議会

執行体制決まる

コロナ感染症による地域コミュニティの喪失感が漂う中、地域をリードいただく役員の方々が決まりました。

自治会長	山本 長孝
副自治会長	成宮 克美
総務会計部長	加藤 嗣也
環境部長	薩摩 乃史
福祉部長	矢守 貫一
文教部長	大村 治基
体育部長	藤野 雄士
顧問(監事)	薩摩 三次
まちづくり委員長	成宮 一郎
自警団長	薩摩 祐大
農事改良組合長	森野 勉
副組合長	大村 吉継
会計・書記	伊関 健治
福寿会会長	成宮 為夫
女性会会長	松村 江梨子
中学校委員	本持 真弥
子ども会会長	松枝 真代
ひだまり会長	松枝 義人
ファーム肥田代表理事	辻野 久和
民生児童委員	森野 美佐子

コロナウイルスに負けない地域社会をつくりましょう！



農事改良組合長就任にあたって

農事改良組合長 森野 勉

町民の皆様には平素より改良組合の諸行事にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年度の改良組合長を務めることになりましたが、行き届かない所が多々あると思います。諸先輩はじめ町民皆様のご指導を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

異常気象報道が続く中、昨年は台風の接近はありませんでしたが、一方で梅雨の長雨による日照不足により水稻収量に若干影響が出た模様です。

しかし自然環境以上に深刻なのは、人の問題であり、現役世代の高齢化、担い手不足は肥田町においても例外ではありません。農業に対する無関心化が進む現在、改良組合としては、地権者様と耕作者様の間に立ち、互いがウインウインとなれるよう、肥田町農業発展に取り組みたいと考えています。

昨年度より新たに全員参加で「新川」の清掃を始めました。水路機能維持だけでなく、景観管理も求められるため、組合員の皆様には昨年に引き続き今年も活動をお願いします。

コロナがまだまだ心配ですが、一年間改良組合事業を務めてまいりますのでご協力をお願いします。

共生する農業

(農) ファーム肥田

代表理事 辻野久和



令和3年2月21日に当法人の第10回通常総会を開催。令和2年度の事業報告、決算報告、剰余金処分案、令和3年度事業方針、収支計画案が審議の上、可決承認されました。

また、役員任期満了に伴う改選により、新役員が選任されました。そこで新体制に移行する運びとなり、新たに代表理事の職務に就任することになりましたので、今後とも皆様方にご指導・協力の程よろしくお願いいたします。

昨年来の新型コロナウイルス禍が影響して米価相場が下落した結果、当法人の決算も減収減益となりましたが、生産原価の圧縮等により、何とか黒字決算を報告することができました。今年度も新型コロナウイルスは、引き続き影を落とすことが予想されており、オリンピックの開催さえも危惧されていますが、ワクチン接種による70%以上の集団免疫を待ち望む次第です。今以上に生産原価の

見直しや費用対効果が顕著な施策を重視して、経営体の強靱な組織運営を進めていく必要性を痛感しています。

令和3年度の新しい取組みとして、第一にスマート農業の一環で経営継続補助金事業を利用して自動給水システムを6ヶ所に設置し、第二に、農薬等の散布にドローンの活用を計画しています。地域との共生を見据えた農業人口の高齢化対策や生産費等の高騰化という課題に向き合う年になりそうです。

当法人も今年で創立10年を迎えます。これもひとえに諸先輩方のご尽力の賜と感謝申し上げます。今年の収穫後には、何かを企画したいと思っておりますが、新しい生活様式を強いられる状況もあり、模索しているところです。将来に向かい、ますます地域との共生



新役員の方々

を目指した農業を進めて行こうと思っておりますので、組合員以外の方々にも提案やご意見をお聞かせいただきたいと思います。今後ともよろしく申し上げます。

ご入学

おめでとう



藤野 凌雅(ふじの りょうが)くん
(保護者 真吾さん 加恵さん)



ぼくのゆめは、せいかいのきょうりゅうのかせきをつくつすることで。

はつくつして、ふくいけんのきょうりゅうはくぶつかんにてんじしたいです。きょうりゅうはかせになれるように、しょうがつこにいったら、べんきょうをがんばりたいです。

森田 真那帆(もりた まなほ)さん
(保護者 華奈子さん)



さんになりたいです。しょうがつこうへいたら、おともだちがたくさんふえるといいです。べんきょうも

がんばりたいです。どきどきします。コロナウイルスがなくなりますように。

小学校卒業 中学校入学

おめでとう



大村 璃央菜 さん
(保護者 治基さん 恭子さん)

いのか」と驚きました。そして、こんなに忙しいのに、コロナで休校だったのかとも思いました。今年はいつもと違うことだらけなので、慣れないこともたくさんありました。でも、慣れないことが多い中、友達と協力が出来て良かったと思います。また、慣れないのは私達だけでなく、先生方もそうだったと思います。いつもと違う中で、感染対策をしながら私達のために色々考

私の小学校での思い出は、六年生です。

まず最初に、「六年生はこんなに忙しいのか」と驚きました。そして、こんなに忙しいのに、コロナで休校だったのかとも思いました。今年はいつもと違うことだらけなので、慣れないこともたくさんありました。でも、慣れないことが多い中、友達と協力が出来て良かったと思います。また、慣れないのは私達だけでなく、先生方もそうだったと思

え、支えてくださった先生方には、感謝の気持ちしかありません。

これからの中学校生活での目標は、勉強、部活両方頑張りが、感謝の気持ちをもって毎日過ごすことです。反抗期や思春期に入って、素直に接することができなくなるかもしれないけど、これからの一日一日を大切に過ごしていきたいです。中学校で頑張りたいことは、勉強です。当然量も増えるだろうし、難しくなると思うので、分からない所はすぐに解決して遅れないようにしたいです。

薩摩 杏 さん
(保護者 英雄さん)



私は、中学生になつたら部活動をがんばりたいです。私は、美術部に入ろうと思つていま

す。なぜ美術部に入りたいのかというと、絵を描くのが昔からの趣味で、今後もずっと絵を描きたいと思つているからです。将来なりたい職業の中に、絵を描くという作業はまったくありませんが、趣味としてやっていきたいなあとは思っています。出版社などに入っていきたくても、いろいろなイベントやネットなどで稼げたりできるので、それも趣味などでやっていきたいなあと思つています。そのためにも、絵をもっと上

手くしたいので、美術部に入ろうとしていきます。

あと、中学生になつたらしたいことがもう一つあります。それは勉強です。中学校に入ったなら、今よりもっと勉強が難しくなると聞きました。なので、今よりももっと勉強をして、中学校のレベルに追いつきたいなあと思つています。あと、将来のためにも、勉強をいっぱいしときたいなあと思つています。

松枝 義陽 さん
(保護者 義法さん 真代さん)



小学校で思い出に残っているのは、クラスのは、クラスの皆で色々な野菜を作ったことです。

イチゴやジャガイモや大根を育てました。野菜が育つまで、肥料をあげ、草むしりやみずやりをして大切に育てました。イチゴはイチゴジャムを作るのに使いました。作るときに灰汁を丁寧に取り除くことに気を付けてながら作りました。できたイチゴジャムは、ヨーグルトにかけたりパンに塗ったりして食べました。ジャガイモは、カレーに使いました。初めて作ったときはカレーを食べられなかつ

おめでとう



お悔やみ

安らかに眠りください

藤野 育枝さん 享年九十一歳
(令和三年二月五日逝去)

辻野 茂さん 享年九十六歳
(令和三年二月十七日逝去)

大村 恭三さん 享年七十五歳
(令和三年二月十八日逝去)

